



殻を破り次の世界へ

校長室便り

R5年度 No.10

8月28日発行



CHANGE はCHANCE !!



この二つの英単語は、「G」と「C」の一文字しか変わりません。つまり、「G」と「C」が変わるとチャンスになるということです。今の世の中は、IT化やグローバル化が進み、変化の激しい時代だと言われています。だからこそ、たくさんのチャンスがあります。ところが、このチャンスを手にすることができる人は、たったの2%しかいないそうです。では、その差はどこで生まれるのでしょうか？

Gの部分のTを取り除くとCになります。このTこそがポイントです。これはTroubleのTといわれ、つまり問題・異論・反論・苦労・苦痛・不安・不満・恐れなどのことをいい、ほとんどの人たちはこのようなトラブルであるマイナス要因から逃げてしまうのです。つまり、逃げてしまうことにより、GからTを取り除くことができないためにチャンスを手に入れることができないのです。変化するときには必ず付きまとうのがトラブル（問題・異論・反論・苦労・苦痛・不安・不満・恐れなど）です。これを逃げずに勇気を持って立ち向かい、取り除くことによって2%の可能性が手に入るのです。



さて、2学期が始まりました。生徒の皆さんは、おそらく新たな目標を立てて取り組もうと意欲を持っている時期だと思います。実は、何かに意欲的に取り組むときこそが、しっかりと力が付くときです。今が力を付けるチャンスです。そのためには、トラブルから逃げるのではなく、嫌なこと苦しいことに我慢して取り組む必要があります。例えば、方程式の計算が苦手な人、走るのが苦手な人などは、苦しい練習や勉強から逃げ出すことなく、地道な取り組みを続けてください。2学期は、小さな目標（少しがんばれば達成できる目標）を立てて、それを達成して自信を付け、新たな小さな目標にチャレンジしてください。そして、2学期の終業式には、生徒のみなさんそれぞれに応じた力がたくさん付いていることを願っています。

保護者の皆様、子どもたちが頑張ってやり遂げたことをしっかりと受け止め、認めたり、褒めたりしながら自信ややる気を持たせてください。どんな小さな目標であっても達成できたことは素晴らしいのです。私たち教職員も生徒たちの頑張りをしっかりととらえ、賞賛の言葉をかけていこうと思います。子どもは褒められて伸びます。褒められてやる気が出てきます。やる気の出た子は、自ら学ぶようになります。